

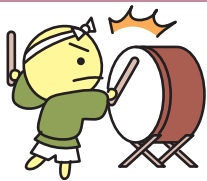
ENOKI

えのき

第6回 榎町地域センターまつり 10月26日(日) 10時~16時

みんなあつまれ
えのきのおまつり!

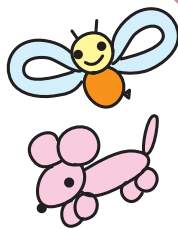
4F 多目的ホール



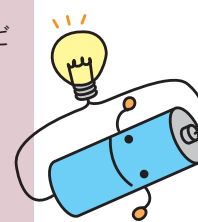
- 小学生
太鼓演奏・合唱・ダンス
- 登録団体
コーラス・ダンス・舞踊など
- リサイクル自転車販売の抽選
- ビンゴゲーム



3F



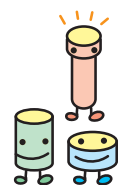
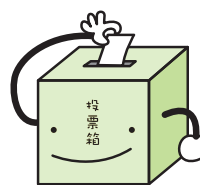
- 昔のあそび・今のあそび
ベーゴマ・剣玉・バルーンアートなど
- 電気を使ったあそび(東京電力)
- 小物の手作り教室
- 牛込清掃協会の
ごみ新分別ゲーム
マイバックコンテスト作品展示
- NPO法人「漱石山房」
- シルバー人材センター



2F



- 茶席
- 指圧体験(日赤)
- パネル展示
明るい選挙・日赤
- 防災グッズ展示・住宅の耐震対策
- 環境浄化液配布
えひめAI-1



1F 玄関・駐車場・駐輪場

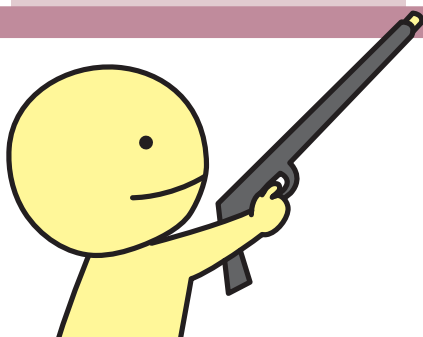
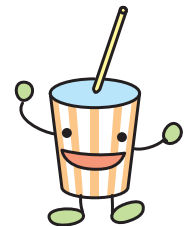
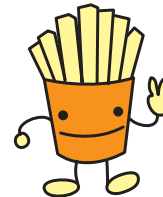
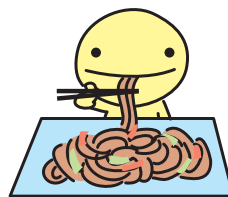


- 受付
- 起震車体験
- 包丁研ぎ(一人二本まで)
- 鉢植え・野菜・パン販売
- 伊那市高遠町物産販売
- リサイクル自転車の展示



B1

- 休憩所
- 模擬店
焼そば・チヂミ・フライドポテト・ソフトドリンクほか
- パネル展示
榎地区青少年育成委員会
- あそびコーナー
射的



日 時・・・平成20年10月26日(日)
10時~16時

会 場・・・榎町地域センター(早稲田町85番地)

主 催・・・榎町地域センター管理運営委員会

問合せ・・・TEL3202-8585

*駐輪・駐車スペースはありません。
自転車・車でのご来場はご遠慮ください。
*当日は会場及び会場周辺での喫煙はできません。

新宿区総合防災訓練

本年度の防災訓練は規模を拡大して、新宿区、消防署、消防団、警察署、医師会及び(医療機関)、そして鶴巻四町会が合同で「新宿区総合防災訓練」として9月7日(日)に鶴巻小学校を会場に行いました。訓練には200名近くが参加し、防災に対する住民の関心の高さを感じました。

参加者は町会ごとに各ブロックを回り、左記の訓練を実施しました。

A ブロック 消防訓練

消火器による初期消火訓練・応急担架による救護訓練等

B ブロック 医療救護訓練

トリアージ・応急手当訓練・災害医療訓練

C ブロック 避難所見学

麺類炊き出し・災害用トイレの設置・簡易水槽・防災用品展示・耐震と消防相談コーナー等



集中豪雨にご注意を!

梅雨明けから間もない8月5日、突然の集中豪雨が東京を襲いました。新宿区内でも各地で被害が発生し、榎町地域でも71件の床上床下浸水が発生、豊島区雑司が谷では、下水道作業員の方5人が流され亡くなった惨事も起こりました。

大雨の直前には、東京上空には9千メートルに達する巨大な積乱雲が発生していたということです。

校庭では消防署、消防団による家屋倒壊、火災、ケガ人発生を想定した救護活動演技が行われ、放水、チェーンソーによる柱木材の切断、エンジンカッターによる金属障害物の切断等、器具を使用した救護活動に関心が集まりました。

訓練終了後は参加者が伊那市からの支援物資(野菜)の供給を受け、解散となりました。

今回の防災訓練は総合防災訓練として、多種多様な団体の協力で行われ、例年以上に有意義な体験ができた一日となりました。

「滝のよう以降る」「傘が全く役に立たない」など、ゲリラ豪雨とも呼ばれているこの異常気象は、地球温暖化や都市部でのヒートアイランド現象も「因」と考えられています。

現段階では急激な気象変化による集中豪雨は予測困難と言われています。今後、集中豪雨にどう向き合つか、日ごろから対策を考へておく必要があるでしょう。新宿区では、浸水防止のために「土のう」を無料で貸し出しています。

●土のう貸し出し 東部公園事務所
市谷仲之町2-12 ☎5336-1243-1

家庭教育学級 講演会のおしらせ

早稲田小学校

テーマ リンパマッサージでコミュニケーション

〜きょうの育心〜

- 日時 10月21日(火) 午前10時〜12時
- 場所 榎町地域センター4階多目的ホール
- 講師 経絡リンパマッサージ協会理事 牧野寿枝先生(まきのひさえ) 実技講師
リンパマッサージビクスインストラクター 三村奈央先生(みむらなお)
- 申込方法 白紙に、①講演会参加希望、②お名前、③電話番号を明記し、10月19日(日)までに左記にFAXしてください。
- 申込みと問合せ 早稲田小学校 FAX3205-9067
- 実施団体 家庭教育学級合同運営委員会 (早稲田小学校、鶴巻小学校、江戸川小学校)

コミュニティスポーツ大会

- 日時 11月9日(日)
①輪投げ・ユニカール 午前9時〜12時頃
②ビーチボールバレー 午後1時〜4時頃
- 会場 牛込第二中学校体育館
- 申込み 10月17日(金)までに参加者の名簿を添えてお申し込みください。
- 申込先 榎町特別出張所
TEL3202-2461
FAX3202-2476





第16回 榎地区小学校対抗

ドッジボール大会

開催のお知らせ

- 日時 11月24日(祝) 午前9時～正午頃
- 会場 早稲田小学校の体育館と校庭
- 申込み 10月下旬に学校から配布される申込書(選手募集のお知らせのチラシ)に必要事項記入して学校にお申し込みください。
- 共催 榎町特別出張所

牛込仲之小学校、江戸川小学校、鶴巻小学校、早稲田小学校の児童による小学校対抗試合です。



8月24日(日)、牛込第二中学校で行った「オバケえんにち」に、可愛いオバケたちがやってきました。今年で三回目を迎えるこのイベントは、育成委員会・榎町児童センターと協力し、中学生がいろいろなアイデアを出し合っ

オバケえんにち

わくわく何でも体験⑩



実行委員の生徒たちは、地域の方々に、8月最後の日曜日を楽しんでいたがごとく、夏休みを返上して頑張りました。

あいにく雨まじりの曇天でしたが、そのかいあってオバケ屋敷は大好評！趣向を凝らしたゲームも楽しんでいただけました。そのゲームの景品は、すいか割り、かき氷、ソース煎餅、ポップコーン等でした。二年連続してすいかを割ったお父さんは「来年も割るぞ」と三連覇を宣言していました。地域の皆様と実行委員、総勢190名が楽しんだ夏休み最後の一日でした。



消防団員を募集しています！

牛込消防団第三分団は、地域を守る防災リーダーとして、災害時における知識や技術を習得して、皆様のお役に立てることを目的に活動を行っています。

現在、消防団員が不足しています。地区内にお住まいの方、職場のある方、入団をお待ちしています。

問合せ

牛込消防団

第三分団長 佐々木精一 携帯 080-1088-6672
牛込消防署 消防団係 TEL 3267-0119



江戸川盆踊り

8月22日(金)と23日(土)の2日間にわたって江戸川小学校で盆踊りが行われました。

今年に残念なことにお天気に恵まれず、一日目は今にも雨が降りそうな雲行きでした。しかし、連日の暑さはどこかに行つて、とても涼しい盆踊りになりました。また、多くの地域の方々においでいただき盆踊りの合間のくじ引きや、手作りポップコーンに子どもたちも楽しいときを過ごしました。

一日目は、心配していたとおり雨になったため、場所を体育館に移して盆踊りを行いました。館内が狭いのでどうなるものかと、気をもみましたが地域の皆さまのご協力のもと、雨にもかかわらず多数の方が参加されました。また、体育館の狭さがかえって熱気と親近感を生み、最後には予定時間をオーバーするほどでした。



子どもたちは、盆踊りが終わっても興奮が冷めなかつたらしく、雨の中、濡れるのもかまわずに校庭で大喜びで遊んでいました。多くの皆さまにご協力いただき、ありがとうございました。



全国少年少女 囲碁大会で日本一

牛込仲之小学校6年 平野翔大くん

今年の夏に少年少女囲碁全国大会で優勝しました。小学校入学の直前に「ヒカルの碁」というテレビアニメをみて、一学年上の兄と一緒に囲碁を始めました。石を取るのが楽しくて、どんどん上達しました。プロを目指したのには二年生の時です。プロへの道を歩むために、昨年新宿区に引越してききました。友だちや先生方も応援してくれているので、この大会も優勝できました。タイトルを取った時すごく嬉しかったです。二年後にはプロになりたいです。



少年少女囲碁大会

日本棋院が1980年から開催している、小・中学生の囲碁日本一を決める大会です。

この優勝者を小学生名人、中学生名人と呼ぶこともあります。

第27回から、文部科学大臣杯少年少女囲碁大会と名称が変更になりました。

地域のひと ふれあう子どもたち

鶴巻小学校の子どもたちが、9月20日に地域のひととの交流を深める「お祭体験」を行いました。

当日は台風の影響で天候が心配されましたが、無事に晴れてお祭を迎えることができました。

子どもたちは5つのグループに分かれて、「つるまき」の文字の入った法被を着て、地元の子どもたちも一緒に大人たちにサポートの中、各町会の御神輿を担ぎました。

途中、他の町会のグループが近づいてくると、大人たちの「負けるな」という掛け声とともに、元気な声で「ワッショイ」と掛け声を掛けあっていました。みんなで抱いでいるとはいえず、肩が痛かったようです。時々、手で持ち上げて魂振りをしていました。

各町会によって神輿を担ぐ時間は違いますが、1時間から2時間くらい行進しました。最後には各町会からお土産が用意されていて、みんな、嬉しそうに持ち帰りました。



牛込仲之小学校 「117人118脚」 ギネスに認定!



本誌第25号(4月28日号)で紹介しました、牛込仲之小学校の子どもたち・保護者・教職員で世界記録を達成した「117人118脚」が、正式にギネスワールドレコードに認定されました。

「平和のポスター展」 最優秀賞受賞

鶴巻小学校5年 鈴木美玖さん

平和のポスター展の最優秀賞に選んでくださったすごうれしく思っています。このポスターには、私の気持ちが入っています。戦争は、国と国との戦いなので、たくさんぎせいが出るのがいやで平和のポスターを描くときに、平和の大切さを思い出して描きました。「そんな簡単に命をとってよいのか?」と私は思い、真ん中の女の子に私の気持ちを伝えながら描きました。描いていて悲しくなることもありましたが、この絵をとおして、少しでも、平和な世界になれたらと思います。



8月30日(土)から31日(日)にかけて戸塚第一小学校の体育館を会場に18名の子どもたちが「防災キャンプ」を体験しました。このキャンプは早稲田地球感謝祭の事業の一つとして早稲田大学の学生サークル、まっちグループと大学の近隣の商店会の共催で毎年行なわれています。

子どもたちは二日間わたり、災害時に体育館を避難所とした避難生活を体験しました。水消火器の扱い方や応急処置等を学び、アルミ缶でご飯を炊く方法を知りました。また、学校の近辺を歩き、消火栓のある場所を見つめたり、地震が起きたときに危険になる場所がないかを調べたり、校内の備蓄倉庫を見学しました。その後、防災に関する意見や体験した感想を発表しました。

参加した子どもたちはこの体験で得たことを家族や、友だちに話していることでしょうか。一人でも多くの子どもに「防災キャンプ」を実施していることを知ってほしいと思います。



消防団の団員から水消火器の扱い方を学ぶ

防災キャンプ



子どもたちに空を見せたい。そう思うとずっと屋上で授業ができないかと考えていました。

ストレスと無機質な生活にまみれている現代の子たちを解放したいという素朴な欲求がありました。幸い、牛込二中の屋上はしゃれたベンチがあり、周りに高い建物もないので、なかなかの眺望です。ここで野菜を作って収穫した作物で豊作祭りができたら楽しいだろうな、という単純な思いから今回の授業が生まれました。

トマト・ナス・キュウリ・カボチャ・エタマメ・メロン・スイカ等、育てた作物は15種を越えます。でも一番うれしいのは、早く作物の成長が見たくて、毎日「屋上に行っていない?」と生徒たちが聞きにくることです。生徒たちの好奇心が膨らんでいくのが手に取るように分かるんですね。そんな単純なことが、実はとても大切なことです。

野菜を見つめている彼らの笑顔を見て、心底「この授業をやつてよかったな」と思っています。

好奇心の栽培

牛込第一中学校 技術科 北原立朗



カラオケ大会に参加して 納涼カラオケ大会

第10回を迎えたカラオケ大会が盛大に行われました。係りの皆さんは前日から準備に入りご苦労様でした。

前回に比べ、今回は出演の順番が分かりやすく、まごづくこともなく席に座ることができました。ご自分で振り付けをしながら歌う人、衣装替をして歌う人、皆さんがそれぞれの個性を出して舞台上に立っている姿を拝見して大会を楽しみました。今後も皆さんが楽しく歌える場所として、カラオケ大会を続けていきたいと思っています。

(白川直江)

次回は「年忘れカラオケ大会」を12月14日(日)に開催いたします。



写真の方以外にも多数の方に参加いただきました。



地域の史跡探訪④

多聞院

外苑東通りの牛込保健センターから、宝蔵寺坂(柳町交差点の北約100m)にかけて、その東側に面して、現在四つのお寺が点在しています。

江戸切絵図を見ると、江戸時代末期には、七つのお寺がびっしりと並んでいて多聞院の名を見ることが出来ます。寺誌によれば、もともとは平河口にあったのが、江戸城の用地として差し上げ、飯田橋付近に替地を拝領、その後江戸城外濠築造のため、寛永12年現在の地に替地を拝領したとされています。

現在のお寺は、入口に御影石の柱が二本立っていて、右側の柱に「真言宗豊山派」左側の柱に「照臨山多聞院」と彫られている。

坂道を40mほど上がった行くと、右側に新宿区登録史跡に指定された「江戸後期の検校・吉川湊二の巨大な墓石(新宿区登録史跡)」が立っています。さらに奥に向って進むと平坦地に出て、本堂庫裡に至ります。その間に「比翼塚」と記された石碑(島村抱月と松井須磨子のために建立されたもの)や、大正時代の詩人、生田春月(住居跡は天神町63番地)の詩碑を見ることが出来ます。

本堂の奥に墓所が広がっており、松井須磨子の墓(新宿区登録史跡)には訪れる人の献花が絶えません。

●新劇女優 松井須磨子
明治・大正期の新劇女優として著名。長野県松代に生まれ、上京して坪内逍遙の文芸協会・演劇研究所を卒業、初公演の「ハムレット」のオフィーリアで認められ、続く「人形の家」のノラの役などで劇団のスターとなった。

島村抱月との恋愛で協会を除名され、大学巨教授の座を追われた抱月と「芸術座」という劇団(跡地は横寺町9の10の1)を結成、女優長として、以後毎公演の主役を演じ続けた。

抱月がスペイン風邪で急死すると、二月後、その後を追って自殺した。

●平家琵琶奏者 吉川湊一
紀州熊野に生まれた湊は、幼いときに失明。八重橋検校に入門して平家琵琶を習得し、やがてその名人になり、寛政六年には検校に昇進した。その後、文政九年に全国を統括する職検校まで登りつめた。湊は、職検校在任中は京都で暮らしたが、文政十一年に隠退して江戸に下り、牛込に居を構え、翌年に亡くなった。



多聞院
新宿区弁天町100番地

オリンピックの話④

オリンピック競技とパラリンピック競技

早稲田大学名誉教授
東京都卓球連盟名誉会長 森 武

まず、前号でメダルの獲得数について、開催国としての有利な条件を基として、中国がトップになるのではないかと述べてきたが、結果は金メダル51個で見事に常勝アメリカを抜いて一位となった。しかし、メダルの総数ではアメリカが一位であった。また、予想を上回って活躍したのはイギリスでロシアに次いで四位の立派な成績を残した。イギリスは、次回のオリンピック開催国でもあり、それなりの強化策に力を入れている結果とすれば当然だったかもしれない。日本勢はどうだったろうか。メダル総数37個(六位)のアテネ大会には及ばなかったが25個はまあ良く頑張ったと評価したい。



7月5日に行われた卓球代表の壮行会
平野選手 福岡選手 福原選手 別所選手 岡選手

要素が発生したにもかかわらず、国を挙げての嚴重、厳格過ぎる(?)警備体制に守られて大きなトラブルもなく終了させたことは、中国にとってはむしろ、世界にとって幸いなことであり、オリンピック発展のために大きな貢献をしたと言っても過言ではないだろう。

また一方、競技者であれば勝つことを目標、目的として全力を尽くすのは当然のことであるが、勝者にはラッキーな勝利もあり、敗者には全く不運な敗戦もある。若干気になったものに、報道の中には全く無頓着なインタビューや質問があった。オリンピックは勝者だけで成り立っているものではなく、たとえ一回戦の敗者であっても全体の中の一であり、感激を覚えたり、新たな経験の中に何かを学んだはずである。今更に参加することに意義がある」と言うつもりはないが、選手も応援者もメディアも少々、心してもらいたいと思う感じのときももあった。

続いて実施されたパラリンピックについては一般論として正しい認識がされていない感じがする。オリンピックとはオリンピック競技会とパラリンピック競技会とを併せた大会のことである。東京都が、オリンピック開催地に立候補したこととは、オリンピック競技とパラリンピック競技に立候補したことである。参加国や選手数からやむを得ない点もあるが、報道の面でも多すぎたオリンピック、少なすぎたパラリンピックの感がなきにしもあらずではなかつただろうか。卓球代表の壮行会ではオリンピックとパラリンピックを一緒にやっている。頑張れ「パラリンピック」(終)



筆者 島山理事 岡監督 岡選手 別所選手

地区協議会からのお知らせ

榎ふれあいデー

- ★大好評のインラインスケート、スケート、ヘルメット、ひざあて、全部お貸しします。ていねいに教えてもらえるので、初めてでも、小さいお子さんでもだいじょうぶです。
- ★輪投げ大会
ご高齢の皆さまのご参加をお待ちしています。お一人でもどうぞ。
- ★なわとび
- ★ベーゴマ
- ★お絵かきコーナー
- その他お楽しみ色々
- 日時 11月2日(日)
午後1時~3時半くらい
- 場所 早大通り岡崎病院付近

榎ふれあいデー ホームページ <http://www.enoki.2bx.bz/>

食を通じたコミュニケーション

- ～家族に喜ばれるお正月料理～
(一般向け)
- 簡単でどなたにも喜ばれるお正月料理を作ってみませんか？
- 日時 11月30日(日)
午前10時~午後3時(予定)
- 場所 榎町地域センター
- *詳細は11月初旬より、各町会の掲示板にてお知らせいたします。

地域センターからのお知らせ

一般利用の皆様へ

平成21年1月10日(土)は、登録団体の一斉受付と重なるため申請受付開始時間は、午後1時からになります。ご協力の程、よろしくお願いいたします。

榎町地域センター 団体登録証更新のお知らせ

現在、黄色の登録カードをご使用いただいておりますが、このカードの有効期限は平成21年3月31日までです。
平成21年4月1日からの団体登録証の申請は、平成20年12月1日から受け付けます。

更新期間
平成20年12月1日(月)から平成21年1月15日(木)まで(12月29日~1月3日を除く)

更新方法
新たな団体登録申請書、登録団体会員名簿、会規約をご提出ください。更新期間内に手続きをしていただくと、現在の番号で登録できます。

注意事項
更新手続きをしなかつた場合、2月の抽選会を受けることができません。早めに手続きを済ませてください。

牛込一中 バザーのお知らせ

- 日時 11月1日(土)
午前11時~午後1時30分
- 場所 牛込第二中学校体育館
- ★リサイクルコーナー
- ★手作りコーナー
- ★日用雑貨品コーナー
- ★軽食コーナー
- 主催 牛込第二中学校PTA
皆さん、ぜひ遊びに来てください！お待ちしています！

スポーツ交流の お知らせ

- ビーチボールバレーを楽しみましょう。初心者には基本から指導します。申し込みは不要です。気楽にご参加ください。
- *年内に2回開催します。
- 日時 ①11月2日(日)
午前10時~12時
②12月14日(日)
午前10時~12時
- 会場 牛込第二中学校体育館
- 参加費 各回とも100円
(保険代含む)
- 主催 牛込第二中学校区
スポーツ文化協議会

手作り手鞠教室

- *日本伝統の手鞠を手作りします。
- 日時 11月30日(日)午後1時~4時
- 場所 榎町地域センター3階
工芸美術室
- 募集 24名
- 参加費 300円
- 持参する物 指めき糸切りはさみ
- 申込み 榎町地域センター事務局

料理教室参加者募集

- *5回連続で日本料理の基本を学びます。
- 日時 各回とも 午後1時~4時
- ①11月22日(土)
- ②「私の包丁は何故切れないの?」
- ③11月29日(土)
- ④「煮物のお吸い物の調味料の使い方」
- ⑤「酔の物の調味料の使い方」
- ⑥「きゅうりと人参を使ったお花や飾り物」
- ⑦「ふぐの毒で人は本当に死ぬの?」
- 募集 15名
- 場所 榎町地域センター3階調理室
- 参加費 2500円(5回分)
- 持参する物 エプロン包丁
- 申込み 榎町地域センター事務局

第11回 年忘れカラオケ大会 出場者募集

- 日時 12月14日(日)
午前10時~午後4時
- 会場 榎町地域センター4階
多目的ホール
- 募集 72名
- 参加費 300円
- 申込み 11月16日(日)
午前10時より受付
榎町地域センター3階
調理室・工芸美術室
- *10月16日(木)より榎町地域センター2階事務局に申込書を設置します。

いつでも見学、体験に
きこくください！

毎週土・日曜日と祝日を中心に江戸川小学校校庭などで練習しています。平成20年9月現在、部員は23名で他校からの参加者は3名、また、女子部員が2名です。「挨拶・返事・きびきびとした態度」を基本とし、「自分で、打つべき手を考え、互いに大きな声をかけ合う」ことを指導しています。

8月には、高学年を中心に栃木県で2泊3日の野球合宿を行いました。昨年度は、一部(1~4年生中心)が牛込防犯大会と牛込A地区大会でベスト4入りを果たしています！

野球だけでなく、地藏通り商店街ふるさと祭りでのイカ焼き・フランクフルト焼き、忘年会、納会など、地域活動や親子親睦も図っています。

江戸川小学校を母体として運営していますが、他校からの参加や女子の参加も大歓迎です。また、保護者の方々の参加も募集しています。経験不問。お気軽にご連絡ください。



問合せ先 福村 隆 ☎3235-6217
Eメール takashi_fukumura@ml.com

えのき
文芸



ちりめん細工 柿とお地藏さま
— 懐古布グループの方々の作品 —

俳句

ひっそりと人棲む家に青菜

— 飯田もと子 —

知床の鹿の親子に落暉燃ゆ

— 加藤 理君 —

朝戸繰る秋づく風と思いつつ

— 軽部とみ子 —

物干しの忘れ風鈴神田川

— 川口あきを —

新涼や風を樂しむ交差点

— 小池よし枝 —

祭半纏干して大小秋麗

— 佐藤 琴美 —

半畳の床に水引つつましく

— 菅原美智子 —

深海に浮かべる如し十三夜

— 西 京子 —

風涼し雲間の月や虫の声

— 蜂谷謙一 —

ひそひそと人の声する秋簾

— 渡辺 浪路 —

秋あかね指にとまってにらめっこ

— 江戸川小学校六年高野まみ —

しぶ柿の色がかわるよ食べごろだ

— 江戸川小学校六年水崎峻太郎 —

川柳

抱擁の二人に止まる恋堂

新宿は広い都庁が霞んでる

— 伊藤三十六 —

舞い落ちたもみじしおりにして読書

もう一人座れますよと送る膝

— 小山 一湖 —

からす鳴き庭の水仙目を覚まし

森忘れ都会人かやこのからす

— 吉田双双子 —

鴻毛の軽さ日ごとの社会面

節約とケチの狭間でおろおろと

— 早稲田半次郎 —

編集後記

●防災訓練を取材して 池田志郎

本年は地震、水害が多発しています。いつ災害が起こるか分からない時期での防災訓練でした。

多くのまちの、大勢の方々が訓練に参加して体験をしたことは大変貴重なことだと思いますし、忘れないようにしたいと思います。

●えのき文芸について 文芸担当

えのき文芸に多くの方から素晴らしい句をお寄せいただき、ありがとうございます。スペースの関係で掲載ができない句もありますが、ご了承ください。寄せられた中でも、小学生の俳句は発想が新鮮で表現も素晴らしく、感動しました。

えのき文芸の俳句と川柳で、地域の皆さんの交流の場となればと願っています。

☆「えのき文芸」に掲載する句を募集しています。

皆さんの身近にあることから、「五七五」の句にしてみませんか。次号の俳句のテーマは「冬」、川柳は「自由吟」です。

投稿は八ガキがFAXに、俳句・川柳の別を明記の上、12月20日(土)までに榎町地域センター事務局までお送りください。

☆「家族の肖像」「技の伝承」の記事に登場していただける方、「まちのペット」に「ペットをご紹介いただける方、情報をお寄せください。

☆広報誌「えのき」に関するご意見やお問合せ、情報提供は、榎町地域センター事務局へ

T E L 0 2 0 0 4 2
新 宿 区 早 稲 田 町 8 0 5
T E L 0 2 0 0 2 - 8 5 0 8 5
F A X 0 2 0 0 2 - 2 4 7 8